

事業番号	10 04 01	事業改善シート（25年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	公共治山事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	森林づくり推進課		
	施策の総合的展開	4-1地域防災力の向上		E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp		
		4災害に強い地域づくり		実施期間	S29 ~		

1 事業の概要

目指す姿	森林の持つ土砂災害防止機能を発揮させるため、適切な間伐や治山施設の整備など、災害に強い森林づくりを目指す。 成果目標：治山事業により新たに保全される集落数 470集落 (H23～H29累計) 整備率 48%(H24) → 58%(H29)	
現状	県内には山地災害危険地区等の保全対象となっている集落数が3,600集落あり、そのうち、既に対策工等がとられ、概成又は一部概成している集落数は、1,732集落 (H24未見込み 整備率:約48%)となっている。最近では、ゲリラ豪雨といわれる短時間に集中的な降雨による山地災害が頻繁に発生していることから、山地災害危険地区を有する集落の保全を図ることが喫緊の課題となっている。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務) 県民との協働による実施：検討中	【左記の説明、根拠法令等】 森林法第41条、地すべり等防止法第7条

事業内容	① 成果目標 (H25)				
	本年度、164箇所で開催整備及び森林整備を実施し、新たに保全される集落数：70集落(H25)を目指す。				
	② 事業内容 (単位：千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
山地治山総合対策	直接	山地災害、地すべり等の復旧・軽減を図るとともに、荒廃森林の機能の復旧を図る。 ・復旧治山(31箇所) ・地すべり防止(14箇所) ・なだれ防止林造成(5箇所) ・保安林緊急改良(9箇所)	2,046,977	2,750,324	1,690,558
水源地域等保安林整備	直接	水源地域の荒廃森林において、森林の整備と荒廃地の復旧整備を行い、水資源の確保と県土の保全を図る。 ・水源地域整備(10箇所) ・保安林整備(56箇所)	593,623	672,622	586,747
農山漁村地域整備治山	直接	荒廃山地、荒廃危険地等の山地を復旧整備するほか、河川・湖沼等の上流域の荒廃森林を整備し、水土保全機能の高度発揮と下流域の漁場環境の保全を図る。 ・予防治山(34箇所) ・地域防災対策治山(3箇所) ・治山施設機能強化(2箇所) ・林地荒廃防止(12箇所) ・山地災害総合減災対策治山(3箇所) ・(漁場保全)奥地保安林(21箇所) ・(漁場保全)保安林改良(2箇所)	2,112,641	3,860,317	2,417,434
流域管理森林と水特別対策	直接	重要流域の森林整備を集中的に実施することにより、洪水防止機能や水源かん養機能等の向上を図る。 ・奥地保安林(4箇所) ・保安林改良(1箇所)		75,727	
		合計	4,753,241	7,358,990	4,694,739

事業コスト	区分(単位：千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越	1,619,256	2,482,205	5,274,052	2,919,447
	当初予算	4,671,934	4,404,347	4,753,241	4,694,739
	補正予算	1,210,017	3,569,314	279,921	
	合計(A)	7,501,207	10,455,866	10,307,214	7,614,186
	国庫支出金	3,512,754	4,976,283	4,937,508	3,688,073
	県債	3,016,000	4,447,000	4,643,000	3,345,000
	その他()		1,500		
	一般財源	972,453	1,031,083	726,706	581,113
	決算額(B)	4,866,444	5,176,594	7,358,990	
概算職員数(人)	38.37	39.77	39.77	38.97	
概算人件費	316,859	328,421	328,421	321,814	
概算事業費(B(A)+C)	5,183,303	5,505,015	7,687,411	7,936,000	

成果目標の達成状況					
項目	H24末 (実績)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
治山事業により保全される集落数	72集落	70集落	73集落	達成	70集落

目標に対する成果の状況	本年度、207箇所で開催整備等を実施し、目標を上回ることが出来た。
-------------	-----------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成26年度も引き続き山地災害危険地区等が存する集落の保全に努める。特に山地災害危険地区の危険度ランクAの箇所及び災害時要援護者関連施設に関する箇所について優先的に整備を進める。